

教員紹介及び入学前教育について

政策デザイン学科教員一同

学校推薦型選抜・総合型選抜で試験を突破された皆さん、おめでとうございます。皆さんは本学科の第四期生です。政策デザイン学科の歴史は、皆さん自身がどう学び、その学びをどのように社会で活かしていくかによって作り上げられていきます。私たちと共に、試行錯誤しながら歩みを進めていきましょう。

さて、政策デザイン学科では、学校推薦型選抜ならびに総合型選抜の入学予定者の皆さんに、入学までの時間を利用し、教員紹介をもとに学科理解をさらに深めていただきたいと思います。

政策デザイン学科の教員の専門は、他学科・他大学と比べて極めて多様で豊かです。教員が行う研究は、皆さんが大学で利用できるもっとも基本的なアセット（資産）になります。

本学科に所属する教員は以下の通りです。（ ）は主な担当科目です。

入学前教育の課題については、次のページの説明をよく読み、取り組んでください。

<公共行政>

市川 樹（福祉国家論、福祉政策と地域など）
河村 真実（政治学入門、公共哲学Ⅰ・Ⅱなど）
熊沢 由美（社会保障論、社会保険論、格差社会論など）
佐藤 滋（財政入門、地方財政論、公共政策分析など）
武藤 敦士（社会福祉論、公的扶助論など）

<経済産業>

伊鹿倉 正司（金融入門、地域経済データ分析、地域金融論など）
奥山 忠裕（経済学、政策評価論、環境政策論など）
佐久間 香子（SDGs 概論、社会と開発など）
宮地 克典（労働政策論、労働経済論、グローバル時代の労働問題入門など）
和田 正春（公共経営論、地域企業経営論など）

<市民社会>

石川 真作（多文化共生論、シティズンシップ論など）
黒坂 愛衣（現代社会問題論、人権政策論など）
小宮 友根（ジェンダーと政策、日常生活とジェンダーなど）
齊藤 康則（災害社会論、災害ボランティア・NPO 論など）
定池 祐季（地域防災・減災論、復興まちづくり論など）

課題について

本学科の学びは、公共行政・経済産業・市民社会の3領域からなる領域専門科目を中心に構成されています。そこで、入学予定者のみなさんには、4月から始まる大学生活の準備として、TGドリルに加え、下記の課題に取り組んでいただきます。

1. まず、以下①～⑩の課題図書から、1冊選んで読んでください。

学科全体の学びに関連する図書

- ① 笥 裕介 (2019)『持続可能な地域のつくり方—未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン』英治出版。

公共行政領域の学びに関連する図書

- ② 小塩隆士 (2024)『高校生のための経済学入門』筑摩書房。
③ 井手英策 (2021)『ふつうに生きるって何?』毎日新聞出版。
④ 山田昌弘 (2020)『日本の少子化対策はなぜ失敗したのか?』光文社。
⑤ マイケル・サンデル 著 鬼澤忍 訳 (2011)『これからの「正義」の話をしよう—いまを生き延びるための哲学』早川書房。

経済産業領域の学びに関連する図書

- ⑥ 上田紀行 編著 (2020)『新・大学でなにを学ぶか』岩波書店。
⑦ 松井彰彦 (2018)『市場って何だろう—自立と依存の経済学—』筑摩書房。

市民社会領域の学びに関連する図書

- ⑧ 宮垣元 (2024)『NPO とは何か—災害ボランティア、地域の居場所から気候変動対策まで』中央公論新社。
⑨ 広瀬浩二郎・相良啓子 (2023)『「よく見る人」と「よく聴く人」—共生のためのコミュニケーション手法』岩波書店。
⑩ 神谷悠一 (2022)『差別は思いやりでは解決しない』集英社新書。

* 上記の課題図書の入手が難しい場合は、電子版での購入も可能です。

2. 1で選んだ図書について **2000 字程度**のレポートを作成し提出してください。レポートの作成・提出の方法については、下記の説明に従ってください。

【内 容】

- ・全体の要約（1000 字程度）
- ・内容のうち特に興味を持った部分と、それを踏まえた大学での学びへの期待・目標（1000 字程度）

【形 式】

- ・Microsoft Word 等で作成し、Word ファイル(doc, docx 等)あるいは PDF ファイルのどちらかの形式で提出してください。
- ・ページ設定は、40 字×30 行（A4 縦、横書き）として作成してください。
- ・ファイル名は、「氏名・高校名」にしてください。
- ・表紙には、タイトル（自由）、課題図書名、氏名、高校名を明記してください。

【提 出 方 法】

下記 URL か QR コードから、ファイルをアップロードし提出してください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdzJDAirUX8toDT8rtwY8l9opZ_vWrEunux8pLlYtPeg2buwA/viewform?usp=dialog



【締 切】 **2026 年 3 月 31 日(火)**

【注 意 事 項】

- ・**TG ドリルと本課題の両方**を必ずご提出ください。
- ・**未提出者および内容が不十分な提出者には、入学後に個別面談**を行います。
- ・本課題を提出する際、Google アカウントへのログインが必要になります。Google アカウントをお持ちでない方は、[こちら](#)からアカウントの作成ができます。

<問い合わせ先>

政策デザイン学科教育支援室（担当：佐々木） learning-support@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

※ 返信に時間がかかる場合がありますので、早めに取り組むようにしてください。